

# 感染拡大防止のために

## 出来ること

### 再度感染拡大の傾向に

冬が近づくにつれて、再度感染拡大の傾向が見られています。原因として、冬は気温が下がり換気のために窓を開けるのが難しくなることや水が冷たくなり手洗いの徹底が出来なくなってしまうなどがあります。他にも空気が乾燥するため、ウイルスが空气中を漂いやすくなると言われています。



### 国内で新型コロナウイルスが確認されてから約1年

日本国内で最初の新型コロナウイルスの感染者が確認されてから、間もなく1年が経ちます。累積陽性者数は、全国で15万人以上が確認されていますが、8割以上の方が既に退院・療養解除となっています。

	PCR検査実施件数	陽性者数(累計)	既に退院・療養解除となった者の数	死亡者数
全国	3,636,512人	152,827人	129,241人	2,213人
福島県内	40,917人	509人	452人	8人

※データ参考:厚生労働省、福島県(12月3日現在)

### 冬でもできる拡大防止

寒い冬に感染拡大を防止するために次のことに心がけましょう。

#### ○常時換気扇を回す

窓を開けるより室温がさがりにくく換気が可能です。ただし、窓を開放するよりも換気効率が低い場合があるので、多人数で集まる場合は注意が必要です。

#### ○せっけんで手を洗う

食事前や帰宅時等にせっけんで手を洗いましょう。なお、手を洗うことが可能な温度の冷水・温水で殺菌力に大きな差は確認されていません。冷水でサツと終えてしまうより、温水でもよいのでしっかりと洗いましょう。

#### ○加湿する

空気中の湿度を上げることでウイルスの飛沫拡散防止に効果があるとされています。加湿器などで湿度を適度(40〜60%)に保ちましょう。

また、例年、年末年始は会食が増えるシーズンのため、どうしても会食を行う場合は、

#### ○換気が良い場所を選ぶ

#### ○回し飲み、大皿料理を避ける

#### ○飲食時以外はマスク着用

を心がけましょう。

# 実施している新型コロナウイルス感染症対策事業

## ○公共的空間安全・安心確保事業

町施設を安心してご利用いただけるように、各振興センターと診療所へスリッパ滅菌ロッカーと非接触体温計を整備しました。

使用方法については、設置場所の案内に従ってください。

## ○新型コロナ対応インフルエンザ予防接種事業

季節性インフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行が懸念されるため、町民のインフルエンザワクチン接種を受けるための補助をします。

【助成期間】令和2年10月1日～令和3年1月30日

【助成額】朝日診療所：無料(全額助成)です。

町外医療機関：上限4,000円(13歳未満の2回目接種は上限1,500円)

【接種方法】医療機関へ事前予約の上、個別接種を受けてください。なお、予診票は、朝日診療所・保健福祉センター・町民生活課窓口・各振興センター・保育所へ設置してありますのでご利用ください。

その他詳細については、10月2日発行のおしらせばんをご覧ください。か保健福祉課保健係(84-7005)までご連絡ください。

## ○町内利用商品券発行事業

外出自粛やインバウンド減少による需要減退等の影響を受けている町内商工事業者等への支援と家計の下支えのために町内限定で使用できる商品券を配布しました。

取扱店については、商品券に同封のチラシをご覧ください。(その他、除雪支援保険事業指定事業者でもご利用いただけますが、取扱いできない事業者もありますので、事業申込時に事業者へご確認下さい。)

なお、届いていない等のお問合せについては、只見町商工会(82-2380)までご連絡ください。

【使用期限】令和2年11月1日～令和3年2月15日

▷取扱店には、ポスターも掲示されていますので、ご確認ください。



△スリッパ滅菌ロッカー(町下庁舎)

